

社団法人日本建設大工工事業協会
常任理事会議事録

平成24年9月

平成24年9月20日（木）

第一ホテル東京4階会議室（プリマヴェーラⅡ）

平成24年9月 (社)日本建設大工工事業協会常任理事会
議 事 録

開催日時 平成24年9月20日(木曜日) 12時30分～16時00分
場所 第一ホテル東京4階会議室(プリマヴェーラII)
会長挨拶 三野輪会長
議長選出 事務局(司会者)より本常任理事会の議長は日建大協定款33条に基づき、会長がこれに当たることを報告し、議長に三野輪会長が就任し議長席に着席、議長としての職務を開始した。
定足数等確認 議長より事務局に本日の出席数・定足数等を確認させた。
事務局より常任理事会委員総数33名中、出席委員21名、欠席委員12名であり、日建大協定款第25条及び第34条に基づき、常任理事会が有効に成立した旨報告した。
議事署名人 議長より事務局に議事録署名人の選出について説明をさせた。定款28条に基づき、2名を選出することとし、議長の指名に基づき東京支部の荻野専務理事、川元常任理事を選出した。
書記の指名 議長より事務局の鈴木及び秋山を書記に指名した。
議 事

1. 報告事項(5月30日開催総会・理事会以降9月20日までの報告)

事務局より以下の活動について報告を行った。

(1) 国土交通省幹部面会要請活動 6月5日(火)

藤原良信参議院議員の仲介により、本部会長、東京、埼玉、千葉、神奈川各支部の役員が国土交通省幹部に面会し、要望書を提出した。

(2) 社会保険未加入問題対策対応

以下の日程にて、国交省の委員会に参画するとともに、日建大協内の委員会を開催した。

- ① 6月27日(水) (日建大協)第1回社会保険未加入問題対策委員会(10名)
- ② 7月25日(水) (関東地方整備局)社会保険加入推進関東地方協議会
- ③ 7月30日(水) (国交省)社会保険加入推進協議会WG
・後町常任理事出席
(日建大協)第2回社会保険未加入問題対策委員会10名
- ④ 8月29日(水) (日建大協)第3回社会保険未加入問題対策委員会9名
- ⑤ 9月10日(月) 建専連による社会保険加入状況アンケート調査依頼(資料1)
・(資料1)に示す調査依頼が加入団体宛あったが日建大協内で同種調査を実施中のため、未実施を建専連に連絡
- ⑥ 9月11日(火) 日建連常務執行役、担当参事協会来訪・面談
・社会保険未加入問題に対する意見聴取のため、日建連より福田常務執行役及び馬場参事が来所され三野輪会長が対応、日建大協の立場を説明するとともに、日建連の対応の促進を要望した。
- ⑦ 9月13日(木) 国交省建設市場整備課による社会保険加入推進協議会加入団体ヒアリング(資料2)
・国交省所管課から、各団体の加入促進計画及び標準見積書策定

状況の確認のため、各団体ごとにヒアリングが実施された。建設市場整備課より課長、労働資材対策室長、労働資材対策室課長補佐、労働係長の4名が出席され、日建大協より後町常任理事が出席、策定状況を説明するとともに、日建大協の意見を強く表明した。

(3) 国交省本省・建専連定例意見交換会 7月31日(火) (資料3)

三野輪会長が出席され、法定福利費の確保がなされていない現状において、下請に対する強制的な加入指導等過剰な指導を行わないよう要望した。

(4) 東日本大震災復興復旧対応

以下の対応を役員及び事務局にて行った。

- ① 6月15日(金) **第3回国交省復旧・復興事業の施工確保に関する連絡協議会**
 - ・国交省本省にて開催 事務局鈴木が代理出席
- ② 7月30日(月) **被災地における労務状況について共同通信社記者インタビュー**
 - ・被災地の労務状況について、インタビューがあり、宮城支部枝松副会長が対応した。

(5) その他国交省対応

- ① 8月7日(火) **平成23年度事業年度終了報告、役員登記完了届提出**
 - ・事務局が提出した。
- ② 8月8日(水) **国交省公共事業労務費調査に関する説明会**
 - ・事務局が出席した。

(6) 国産針葉樹を利用したコンクリート型枠用合板の使用実験対応

- ・昨年度に引き続き、日本合板工業組合連合会に設置された「地域材コンクリート型枠用合板市場開拓推進委員会」が実施している。三野輪会長が委員として参画している。
- ・9月以降来年3月にかけて、
 - (千葉支部会員) (株)鶴ヶ崎工務店、加藤工業(有)の施工する2工事、
 - (埼玉支部会員) 青羽工務店の施工する1工事で10回前後の転用使用実験を実施する予定である。

(7) 建設業労働災害防止協会活動対応

- ① 7月1日(月) **本部安全祈願**が明治神宮神楽殿にて執り行われ、事務局が出席。
- ② 7月13日(金) **型わく支保工の組立て等作業主任者用テキストの改訂委員会**の委員派遣要請があった。審議事項で委員の派遣承認をお願いする。
- ③ 8月8日(水) 厚生労働省に設置された労働災害防止団体検討専門委員会報告書に対する意見収集アンケート調査の依頼があった。補助金削減に対する異論、理事数の自主的な決定、第三者評価に対する会員の意見反映についての意見書を事務局が作成し提出した。
- ④ 9月1日(木) **ハーネス型安全带使用実態調査の依頼** (資料4)
 - ・建専連を通じて依頼があり、副会長会社を中心に回答会社を選定し、事務局より依頼した。

(8) 中央職業能力開発協会 中央技能検定委員会

7月9日(月)、7月27日(金)、8月8日(水)に開催され、鮎澤、川元、菊池、神谷、後町各委員が対応した。

(9) 建設スキルアップサポート制度対応

7月21日(土)に会員宛周知文書発送したところ、(近畿支部)加門組、(中国支部)ニシマフォーミング、他1社計3会員から応募があった。締切は9月28日(金)である。

(10) 自由民主党「国土強靱化」出版記念会

7月5日(木)に自由民主党本部にて開催され、事務局が出席した。

(11) 国家表彰の受賞

① 6月6日(水) 平成24年春褒章伝達式

・(神奈川支部)黒沼憲之助副会長が黄綬褒章を受章された。

② 7月10日(火) 平成24年度建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰式

・(東海支部)加納裕副会長、(東京支部)石塚武常任理事、(中国支部)渡邊善男常任理事が受賞された。

(12) 日建大協会議の開催

① 6月27日(水) 総務委員会を開催した。

② 7月26日(木) 総務委員会を開催した。

(13) 日建大協母体団体、支部行事対応

① 6月2日(土) 埼玉県建設大工工事業協会35周年記念祝賀会

・星副会長、事務局鈴木が出席した。

② 6月6日(水) 新潟支部総会

・三野輪会長が出席した。

③ 7月13日(金) 京都型枠協同組合総会

・三野輪会長が出席した。

③ 8月22日(水) 山梨支部 型枠施工現場実技体験研修会(資料5)

・全国建設産業教育訓練協会富士教育訓練センターより依頼があり、山梨支部の釜谷支部長を中心に対応され、山梨県下の高校教員19名が参加した。

④ 9月16日(日) 宮城支部 K・DAY

・星副会長が出席した。

(14) 登録型枠基幹技能者講習の推進(資料6)

以下の日程で開催された。

① 6月8日～10日 東京都会場(東京支部) 48名受講45名合格

② 6月22日～24日 出雲市会場(中国支部) 31名受講28名合格

③ 7月25日(水) 登録型枠基幹技能者講習委員会開催 委員5名出席

・秋田、広島、東京、出雲4会場講習合否判定

・講習運営見直し案の検討

④ 7月27日～29日 東京都会場(東京支部) 37名受講

⑤ 8月17日～19日 大阪府和泉市会場(近畿支部) 72名受講

特例1名受講

⑥ 9月7日～9日 福岡県北九州市会場(九州支部) 37名受講

(15) 機関誌「日建大協」121号、122号発行(資料7)

- ① 6月21日(木) 広報委員会開催(121号編集会議)
 - ・荻野委員長、大越副委員長、榊委員、中元委員、労働調査会休徳記者が出席した。
- ② 7月26日(木) 121号発行
- ③ 9月5日(水) 広報委員会開催(122号編集会議)
 - ・荻野委員長、大越副委員長、榊委員、中元委員、労働調査会休徳記者が出席した。

(16) 日建大協の一般社団法人移行

- ① 8月16日(木) 移行申請の電子申請手続き
 - ・内閣府公益法人認定等委員会に電子申請開始申込書を事務局が提出した。

2. 審議事項

(1) 支部現況報告(別冊資料1)、一覧表

出席委員より各支部の現況報告を行った。この度は22支部より提出があり、現時点での全国における型枠工事業界の労務状況、契約単価動向の概要が把握できる非常に貴重で重要な資料となった。取扱いに注意しつつ、活用をしていただきたい。

(2) 支部提案・意見(別冊資料2)

提案・意見を提出した委員より説明があった。

① 東京支部意見(星副会長)

若手経営者が参画した活動の各支部での事例について教えてほしい。

- ・北海道支部(澤田副会長)「ニューフロンティア委員会」現場代理人クラスが多く参加。子供現場見学会の企画、商工会で実施している「子供の町サッポロ」イベントに参加し、型枠大工の仕事を体験してもらう企画等を実施している。
- ・東海支部(加納副会長)「育成会」があり、各社1名が参加。学校の支援や刑務所の職業指導、技能検定試験の段取り等を行っている。番頭さんの勉強会、交流会があり、意思疎通を図っている。
- ・宮城支部(枝松副会長)20年前より「青葉会」を結成している。北海道や九州等他支部に赴き、意見交換会を行っている。月1回例会を実施。情報交換や技術研鑽を行っている。m²が伸びたという話もある。青葉会を通じてお互いの応援の話が出ている。
- ・九州支部(黒木副会長)福岡に青葉会メンバーが来て意見交換や見学会を行った。若手の活動は、次世代の育成になり、若手会員の結束が出来ている。パトロール、見学会を企画したり、単価表を作ったりしている。

② 新潟支部(竹田副会長)単価を守る活動、社会保険未加入対応

- ・新潟は上中下3地区に分かれ単価が違う。単価表を作成し、今後皆で単価を守り、これ以上の下落を防ぐよう活動している。
- ・新潟の日建大協会員は多くが末端まで従来から社会保険加入している。社会保険に加入しない業者もいるが、単価的にはけんかにならない。早く加入指導を開始するべきだ。

- ③ 東海支部（加納副会長）組合員間の応援単価を決められないか。
- ・ゼネコンの発注単価のバラツキが大きい。請け負った単価では応援は頼めない。当然値段の高いところに応援に行く。会員間ではなんとかやめられないか。単価を下げないよう、争うのではなく、B社がA社の下に入ることによって単価を維持できないか。
- ④ 九州支部（黒木会長）社会保険加入の周知徹底、産廃処理費用の元請負担の徹底
- ・5年の適用拡大期間で、はたして加入が実現するのか。5年で末端まで周知徹底できるのか。
 - ・産廃処理費用については元請負担が徹底するよう国交省の指導を強化するべきだ。
- (3) 入会承認の件（7月～9月）（資料8）
- 議長が事務局に（資料8）を説明させ審議を諮ったところ、各支部を通じて入会申請のあった以下の4社の入会について全員異議なく承認した。
- ・九州支部（有）和甲建設、近畿支部 デグチ(株)、四国支部（有）川本
 - 東京支部（株）手塚工務店
- (4) 退会承認の件（7月～9月）（資料9）
- 議長が事務局に（資料9）を説明させ審議を諮ったところ、退会届の提出された3社の退会を全員異議なく承認した。
- ※上記入退会承認後の日建大協会員数は467社となった。（平成24年10月1日現在）
- (5) 型わく支保工の組立て等作業主任者用テキスト「型枠及び型枠支保工組立て解体工事の作業指針」改訂委員会の委員派遣要請（資料10）
- 議長が事務局に（資料10）を説明させ審議を諮ったところ、東京支部会員の佐々木建設（株）佐藤常務取締役を派遣することに全員異議なく承認した。
- (6) 「建設業者の不正行為等に対する監督処分の紀順について」の一部改正に対するパブリックコメント意見（資料11）
- 議長が事務局に（資料11）を説明させ、審議を諮ったところ、事務局作成案の誤植を一部修正して提出することに全員異議なく承認した。
- （※同上意見書を9月28日国土交通省に提出した。）
- (7) 社会保険未加入問題対策委員会の経過報告（資料12）
- 議長が社会保険未加入問題対策委員会の後町委員長に（資料12）を説明させ、審議を諮ったところ、社会保険加入促進計画及び標準見積書式の方角性が全員異議なく承認された。細部については引き続き社会保険未加入問題対策委員会で検討することとした。
3. 連絡事項（7月26日開催総務委員会以降9月20日までの報告）
- 事務局より各々の資料を提示して説明を行った。
- (1) 平成24年度(第63回)全国労働衛生週間に関する協力依頼について（資料13）
- 厚生労働事務次官 当協会会長宛 7月27日付
- (2) 建設業法令遵守ガイドラインの一部改正について（資料14）
- 国土交通省土地・建設産業局建設業課長 当協会会長宛 7月31日付
- ・事務局より会員宛メールにて文書を送信することとした。
- (3) 下請代金の決定に当たって公共工事設計労務単価を参考資料として取り扱う場合の留意事項について（資料15）

国土交通省建設市場整備課長 当協会会長宛 8月1日付

(4) 公的年金制度の財政基盤及び最低保障機能の強化等のための国民年金法等の一部を改正する法律案(資料16)

国交省社会保険未加入対策推進協議会事務局配布資料 8月28日受理

- ・国民年金及び厚生年金を受給するための加入期間は現在25年であるが、平成27年より10年に短縮される。社会保障と税の一体改革により成立した法案に基づく。
- ・配布資料は国交省の提供する一部であり分かりにくく、確認がない。厚生労働省の原資料を探して支部に配布することとした。

(5) 「建設業取引適正化推進月間」の実施について(資料17)

国土交通省土地・建設産業局長 当協会会長宛 9月3日付

(6) 平成24年度技能検定(後期実施)の実施公示職種の都道府県別状況について(資料18)

厚生労働省職業能力開発局能力評価課主任技能検定官

業界団体職業能力検定担当者宛 9月6日付

- ・長野県を除く都道府県で型枠施工技能検定が実施される。

(7) 法定福利費の確保による社会保険料等未加入対策の徹底について(資料19)

国土交通省建設市場整備課長 当協会会長宛 9月13日付

- ・見積時から契約時まで必要な労務費と合わせて適正な法定福利費を確保すること、元請団体や元請会社から発注者団体や個別発注者に対して、法定福利費の確保、法定福利費を含む適正な価格による契約の締結を求め、下請の見積書に明示された法定福利費を尊重して契約を締結すること、遅くとも平成29年以降の未加入業者の排除に向けた取り組みを行うこと、等を指導している。

4. 今後の予定

- (1) 9月26日(水) 第4回日建大協社会保険未加入問題対策委員会
第2回型枠大工雇用実態調査委員会
- (2) 9月28日(金) 神奈川県型枠工事業協同組合第3回労働災害防止大会
- (3) 10月 3日(水) 建設業退職金共済制度加入促進等連絡会議
- (4) 10月 9日(火) 九州支部秋季研修会
- (5) 10月12日(金) 登録型枠基幹技能者講習委員会
- (6) 10月18日(木) 平成24年度優秀施工者国土交通大臣顕彰式典
・近畿支部、福井支部、中国支部推薦者計3名が内定済み
- (7) 10月18日、19日 建設業労働災害防止協会全国大会(兵庫大会)
- (8) 10月23日(火) 総務委員会
- (9) 10月26日(金) 北海道・東北連絡協議会
- (10) 10月31日(水) 国土交通省社会保険加入促進協議会
- (11) 11月 1日(木) 建設産業専門団体連合会全国大会 資料20
- (12) 11月15日(木) 静岡県型枠協議会社会保険未加入対策講演会
- (13) 11月21日(水) 島根県建設大工工事業協会秋季大会
- (14) 11月22日(木) 理事会 12:00-16:30 第一ホテル東京
- (15) 登録型枠基幹技能者講習予定(9月14日現在決定分)
 - ① 9月21日(金)~23日(日) 名古屋市会場(東海支部)募集締め切り

- ② 10月 6日(土)～ 8日(月) 宮崎市会場 (九州支部) 募集締め切り
- ③ 10月19日(金)～21日(日) 京都市会場 (京都支部) 募集締め切り
- ④ 11月 9日(金)～11日(日) 宇都宮市会場 (栃木支部) 募集中
- ⑤ 11月23日(金)～25日(日) 東京都会場 (東京支部) 募集中
- ⑥ 12月 7日(金)～ 9日(日) 大阪府和泉市会場 (近畿支部) 募集中

5. その他

議長がその他の案件の提出を求め、暫く待ったが提案がなく、審議の打ち切りを宣言した。すべての審議が終了したので、議長は閉会を宣言し、解散した。

以 上

(社)日本建設大工工事業協会常任理事会 平成24年9月20日

議 長 三野輪 賢二 印

議事録署名人 荻野 優 印

議事録署名人 川元 義之 印